

科目名		サッカートレーニング 4							年度	2025	
英語科目名		Soccer training 4							学期	後期	
学科・学年		スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 2年次		必／選	必	時間数	240	単位数	8	種別※	実技
担当教員		永山、樋口（マリノス）、八重樫、志佐		教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチーム、大学サッカー部にてサッカーコーチとして従事		
【科目の目的】											
日々のトレーニングによるサッカースキルの獲得、それが実際の試合で発揮できるようになります。また、攻守においての戦術の理解度を上げていき、それに伴うチーム力や人間性、肉体的な向上も副次的に獲得できるようになります。											
【科目の概要】											
社会人リーグに勝つために必要とされる技術・戦術を、M-T-M方式を用いてトレーニングします。											
【到達目標】											
A. 前線守備を習得することができ複数で発揮することができる B. 中盤守備を習得することができ複数で発揮することができる C. サイド守備を習得することができ複数で発揮することができる D. ゴール前の守備を習得することができ複数で発揮することができる E. 自陣での守備を習得することができ複数で発揮することができる											
【授業の注意点】											
遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡します。安全性の確保をします。（学生自身の十分な体調管理、トレーニング環境の確認と設定）夏季は熱中症対策を強めます。（各自水分補給を行うこと、回数の確保）授業時間数の4分の3以上出席しない者は評価対象外となり単位認定を認めません。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価		レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A		前線守備を習得することができ複数で発揮することができる				前線守備を習得することができる				前線守備を習得することが全くできない	
到達目標 B		中盤守備を習得することができ複数で発揮することができる				中盤守備を習得することができる				中盤守備を習得することが全くできない	
到達目標 C		サイド守備を習得することができ複数で発揮することができる				サイド守備を習得することができる				サイド守備を習得することが全くできない	
到達目標 D		ゴール前の守備を習得することができ複数で発揮することができる				ゴール前の守備を習得することができる				ゴール前の守備を習得することが全くできない	
到達目標 E		自陣での守備を習得することができ複数で発揮することができる				自陣での守備を習得することができる				自陣での守備を習得することが全くできない	
【教科書】											
日本サッカー協会公認指導教本など											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
日々の振り返りノート記述、実技レベルの向上度、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

